

経済社会学会編
環境と福祉の経済社会学

経済社会学会年報・V

時潮社

目次

〈共通論題〉

環境と福祉の経済社会学

早瀬利雄…1

環境

環境問題への新制度学派的アプローチ
——「豊かさのパラドックス」について——

郡 崑 孝…3

Ecologieのアナストロフィと経済哲学史観
——一九八二年ローマクラブ東京大会を追体験して——

瀬川 浩…21

環境変化への挑戦と組織論の社会科学的发展

青沼吉松…39

福祉

福祉国家の根底にある社会理念

山田雄三…61

福祉国家の社会的基礎
——社会学的一考察——

向井利昌…73

福祉国家政策についての機能主義的解釈

——社会変動と福祉の問題を中心に——

社会変動と転換期の社会福祉

☆

〈自由論題〉

デュルケム分業理論の再吟味

女性の経済的役割

失業の経済社会論

患者—医師関係論序説

——PDRの構造——

〈書評〉

大橋照枝著「ウーマンズマーケット・デー」

早瀬利雄先生への弔辞

学会記事 後記

編集後記

昨春秋をむかえてもほとんど集まらなかった年報原稿に対して、早瀬先生は遂に報告テープから草稿をおこし、みずから紹介的原稿の執筆を考えられたが、このとき既に健康的に無理であったようである。近畿大の大会当日、テープ草稿は、そのまま報告者にお渡しする結果となった。先生が入院される前日の十二月二日、帝京大研究室において、編集方針、内容などのご注意と共に年報原稿を受取り、編集と発行を引継ぐことになる。公私にわたってご指導を賜った四〇余年の、これは最後のご命令になってしまった。

「この第五号の刊行を御覧になることなく、先生が逝去されましたことは、返すがえすも残念でたまりません」と会長弔辞のとおり、発行のおくれた本号は、まずご霊前にそなえさせていただきます。

本年一月の第二〇回大会までに、第六号を発行する予定である。原稿のない年報は考えられない。大会報告者はかならず原稿を執筆されるようご助力をお願いする次第である。かくて発行のインターヴァルが長すぎた年報は、はじめて正常の軌道に戻ることになる。(小泉)

環境と福祉の経済社会学

(検印廃止)

1984年6月30日 初版第1刷発行

編集代表者 小泉 幸之輔

発行者 大内 敏 明

時 潮 社

〒113 東京都文京区本郷2-12-6 電話 03(811)8024 振替 東京 5-38910

印刷 西田 整版所 製本 仲佐 製本所

© 小泉幸之輔 1984年 (分)3036(製)10809(出)3204

Printed in Japan

会長 北野 熊喜男

宮本 義 男 241

小田 桐 正 毅 215

小泉 幸之輔 195

大橋 照 枝 175

吉筋 知 之 155

平岡 公 一 127

富永 健 一 99

253

249